健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期予防接種について

接種区分		対象者	回数	自己負担金	通知方法等	接種場所
高齢者 インフルエンザ		①満65歳以上の方 ②満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方	1回	1,500円	【接種期間】 令和9年1月31日(日)まで ・予診票などの個人通知はしません。 ・詳しい内容は、10月号広報と同時配布の「高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ」及び「高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種のお知らせ」をご覧ください。	海部管内(愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡)の指定医療機関
高齢者新型コロナウイルス感染症		①満65歳以上の方 ②満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方	1回	6,000円		
高齢者の肺炎球菌ワクチン		①65歳の方 ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、又は、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	4,600円	対象者①は、65歳到達月の翌月初旬に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	
高齢者の帯状疱疹ワクチン ※㋐、㋑いずれか一方	㋐「ビケン」	①年度内に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方 ③年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方(経過措置による対象者)	1回	3,000円	対象者①・③は、令和8年3月末に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	
	㋑「シングリックス」		2回	7,000円/回		
HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)		12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日まで(小学校6年生～高校1年生)の女子	2回または3回	無料	中学校1年生の女子に予診票を郵送	
RSウイルスワクチン		妊娠28週から36週6日までの方	1回	無料	母子手帳交付時に交付 ※一部郵送交付の方があります。	

愛知県広域予防接種事業について

定期予防接種について、海部管内の指定医療機関以外にかかりつけ医がいる場合や長期入院、里帰りなどの事情がある場合、海部管内以外の医療機関(愛知県内の接種協力医療機関)で接種を受けることができます。接種を受ける前に手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

妊娠を希望している方の風しんワクチン接種費用の助成について

妊娠を希望する女性で、風しんの抗体検査の結果、風しんの抗体が不十分と判断された方(経産婦、妊婦、接種歴・既往歴がある方を除く)を対象に、麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンの接種費用の全部または一部を助成しています。

※愛知県の助成事業として、抗体検査にかかる費用の助成を受けることができる場合があります。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意による再接種を受ける方に対し、再接種に要する費用の全部または一部を助成しています。再接種を受ける前までに手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

予防接種について→

歯と口の健康講座その531 姿勢と歯の関係

姿勢と歯(噛み合わせ)の関係はとても深いものがあります。まず、噛み合わせが悪い状態では、顎の位置や筋肉のバランスが崩れやすくなります。これにより、首や肩、背中の筋肉への負担が増し、首こりや肩こり、頭痛、さらには猫背などの姿勢の悪化につながることがあります。例えば、顎が左右どちらかにずれて噛んでいる場合、体全体のバランスが崩れて無意識のうちに悪い姿勢を取りがちです。

一方、姿勢の悪さも噛み合わせに影響を与えます。長時間スマートフォンやパソコンを使って前傾姿勢や猫背になると、下顎が本来の位置からずれていきます。これが長期間続くことで噛み合わせに影響が及び、歯ぎしりやくいしばりといった症状が出やすくなります。特に子供の発育期や成長途中の若年層では姿勢の悪化が顎や歯並びの発達にも影響するとされています。

このように、歯と姿勢の関係は相互的であり、一方の悪化がもう一方にも悪影響をもたらす悪循環に陥りやすいです。健康な体を維持するためには、良い噛み合わせを保つこと、そして正しい姿勢を心がける事の両方が重要です。日常生活では、椅子に深く座り足を地面にしっかりつける、作業時の首や背中の位置を意識する、こまめにストレッチを行うといった心がけが大切です。

また、歯科医院で定期的に噛み合わせのチェックを受ける事も健康管理の一環としておすすめします。姿勢と歯の健康は密接に関連しているため、どちらかに不調が見られた時は早めに専門家へ相談しましょう。

(海部歯科医師会)